



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場会社名 市光工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7244 URL <http://www.ichikoh.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) オードバディ アリ

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 井上 誠一郎

TEL 0463-96-2094

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	63,004	△11.2	1,635	△12.3	2,396	△2.9	△809	—
23年3月期第3四半期	70,929	5.9	1,866	—	2,467	—	2	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △1,177百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △412百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△8.44	—
23年3月期第3四半期	0.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	68,107	14,471	18.0
23年3月期	68,538	15,684	19.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 12,246百万円 23年3月期 13,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点で、期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,400	△5.6	2,500	△17.1	3,000	△23.9	270	△56.1	2.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) イチコウ・ミツバ・インク

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	96,036,851 株	23年3月期	96,036,851 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	124,603 株	23年3月期	122,640 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	95,913,439 株	23年3月期3Q	95,916,528 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。
2. 平成24年3月期の期末配当予想額は未定であります。配当予想額は開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災による影響から徐々に回復の傾向が見られましたが、後半に入り、タイにおける洪水被害、円高の長期化等の影響により、厳しい状況が続いております。一方、世界経済においては、新興国では堅調な成長が続くものの、欧州における財政問題が深刻化し、予断を許さない状況となりました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、震災からの復旧により生産が回復してきているものの、当第3四半期累計期間における自動車生産台数は前年同期比で8.4%の減少となり、厳しい状況となりました。

このような環境の下、当社グループは、強固な企業体質を目指し、利益確保を最優先に、より一層の経費低減をはじめ、あらゆる合理化にグループ一丸となって取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間において、売上高は63,004百万円（前年同期比11.2%減）、営業利益は1,635百万円（前年同期比12.3%減）、経常利益は2,396百万円（前年同期比2.9%減）となりました。また、子会社清算損754百万円、製品保証引当金繰入額723百万円、退職給付制度終了損587百万円、特別調査費用452百万円、退職特別加算金192百万円を特別損失に計上したこと等により、四半期純損失は809百万円（前年同期は四半期純利益2百万円）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

①自動車部品事業

自動車部品事業におきましては、震災による影響が大きく、後半には回復の傾向が見られたものの、前年同期比で自動車生産台数が減少したことから、売上高は54,809百万円（前年同期比12.1%減）、営業利益は1,574百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

②用品事業

用品事業におきましては、売上高は5,711百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益は10百万円（前年同期比94.3%減）となりました。

③その他事業

その他事業におきましては、売上高は6,352百万円（前年同期比13.0%減）、営業利益は164百万円（前年同期比15.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は68,107百万円となり、前連結会計年度末比431百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加3,062百万円、その他の流動資産の減少871百万円、有形固定資産の減少2,209百万円、投資有価証券の減少585百万円等であります。

負債は53,636百万円となり、前連結会計年度末比781百万円の増加となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加2,674百万円、未払費用の増加683百万円、製品保証引当金の増加647百万円、その他の流動負債の増加1,301百万円、リース債務の減少1,540百万円、長期借入金の減少2,509百万円等であります。

純資産は14,471百万円となり、前連結会計年度末比1,213百万円の減少となりました。主な要因は、四半期純損失809百万円による利益剰余金の減少、その他有価証券等評価差額金の減少431百万円等であります。なお、自己資本比率は18.0%（前連結会計年度末は19.4%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期通期の業績予想につきましては、現時点では平成23年11月9日に公表したのから修正はございません。また、配当予想につきましては、現時点では引き続き未定とさせていただき、公表が可能となった時点で速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及びに合理的であると判断する一定の前提に基づいております。今後、東日本大震災からの復興が進み、自動車生産の回復が見込まれるものの、円高の長期化による影響、欧州の債務問題の影響等、景気の先行きは不透明な状況が続くものと思われまます。実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、特定子会社であるイチコウ・ミツバ・インクは、清算したことにより連結の範囲から除外し、第1四半期連結会計期間よりエース工業株式会社及びP I A A C O , . U S Aは、重要性が増したため連結の範囲に含めております。これにより、連結子会社の数は13社となりました。

また、第1四半期連結会計期間において、健光實業股份有限公司は、清算したことにより持分法適用の範囲から除外しております。これにより、持分法適用関連会社の数は2社となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,717	13,410
受取手形及び売掛金	13,648	16,710
有価証券	8	8
商品及び製品	3,177	3,939
仕掛品	1,170	1,054
原材料及び貯蔵品	2,243	2,058
繰延税金資産	80	78
その他	3,513	2,642
貸倒引当金	△223	△188
流動資産合計	37,336	39,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,099	7,656
機械装置及び運搬具(純額)	5,450	4,866
工具、器具及び備品(純額)	1,346	1,078
土地	3,968	3,957
リース資産(純額)	4,870	3,353
建設仮勘定	763	1,378
有形固定資産合計	24,499	22,289
無形固定資産		
投資その他の資産	286	268
投資有価証券	3,822	3,237
繰延税金資産	151	121
その他	2,471	2,503
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	6,416	5,833
固定資産合計	31,202	28,392
資産合計	68,538	68,107

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,454	15,128
短期借入金	2,455	2,108
1年内返済予定の長期借入金	6,702	6,697
リース債務	2,610	2,080
未払法人税等	375	68
未払費用	1,574	2,258
製品保証引当金	1,496	2,144
役員賞与引当金	15	5
環境対策引当金	1,604	1,238
その他	1,337	2,638
流動負債合計	30,627	34,369
固定負債		
長期借入金	11,720	9,215
リース債務	2,457	1,447
退職給付引当金	7,321	7,773
資産除去債務	223	223
繰延税金負債	73	54
その他	431	552
固定負債合計	22,227	19,267
負債合計	52,854	53,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,929	8,929
資本剰余金	2,708	2,708
利益剰余金	4,117	3,426
自己株式	△30	△30
株主資本合計	15,725	15,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△135	△566
為替換算調整勘定	△2,325	△2,221
その他の包括利益累計額合計	△2,460	△2,787
少数株主持分	2,419	2,224
純資産合計	15,684	14,471
負債純資産合計	68,538	68,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	70,929	63,004
売上原価	59,688	52,805
売上総利益	11,241	10,199
販売費及び一般管理費	9,374	8,563
営業利益	1,866	1,635
営業外収益		
受取利息	56	59
受取配当金	118	84
持分法による投資利益	129	307
固定資産賃貸料	249	246
受取ロイヤリティー	122	59
受取技術料	416	305
その他	171	311
営業外収益合計	1,266	1,374
営業外費用		
支払利息	455	372
固定資産賃貸費用	71	71
為替差損	60	136
その他	77	33
営業外費用合計	664	613
経常利益	2,467	2,396
特別利益		
固定資産売却益	58	21
投資有価証券売却益	36	—
その他	—	2
特別利益合計	94	24
特別損失		
固定資産処分損	54	44
製品保証引当金繰入額	—	723
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	215	—
退職特別加算金	—	192
退職給付制度終了損	—	587
環境対策引当金繰入額	1,604	—
子会社清算損	—	754
関係会社清算損	—	125
特別調査費用	—	452
その他	—	35
特別損失合計	1,874	2,916
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	686	△495
法人税等	429	237
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	256	△732
少数株主利益	254	76
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2	△809

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	256	△732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△246	△432
為替換算調整勘定	△321	△124
持分法適用会社に対する持分相当額	△101	111
その他の包括利益合計	△669	△444
四半期包括利益	△412	△1,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△588	△1,136
少数株主に係る四半期包括利益	176	△41

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	自動車部品	用品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	62,157	5,890	68,048	2,880	70,929
セグメント間の内部売上高 又は振替高	173	6	179	4,421	4,601
計	62,331	5,896	68,228	7,302	75,530
セグメント利益	1,699	183	1,882	143	2,025

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用ロボット製造事業、自動車部品用原材料輸出入事業及びグループ内福利厚生事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,882
「その他」の区分の利益	143
セグメント間取引消去	△69
のれんの償却額	△89
四半期連結損益計算書の営業利益	1,866

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	自動車部品	用品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,677	5,710	60,388	2,616	63,004
セグメント間の内部売上高 又は振替高	131	1	132	3,735	3,868
計	54,809	5,711	60,521	6,352	66,873
セグメント利益	1,574	10	1,585	164	1,749

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用ロボット製造事業、自動車部品用原材料輸出入事業及びグループ内福利厚生事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,585
「その他」の区分の利益	164
セグメント間取引消去	△109
のれんの償却額	△4
四半期連結損益計算書の営業利益	1,635

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。